

中2

数学

きほん

こたえ

名前 _____

連立方程式の利用

____ 月 ____ 日

れい

りんご x 個とみかん y 個で10個、代金1040円 $\rightarrow x + y = 10$ 、 $120x + 80y = 1040$
… 個数と代金の2つの関係。

1 連立方程式をつくって解く

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。

- (1) 1本 90 円の鉛筆と、1本 100 円のボールペンを合わせて 8 本買うと、代金の合計は 770 円でした。鉛筆を x 本、ボールペンを y 本買ったとして連立方程式をつくり、それぞれ何本買ったかを求めなさい。

$$x + y = 8, 90x + 100y = 770 \quad x = 3, y = 5 \quad \text{答え 鉛筆 3 本、ボールペン 5 本}$$

- (2) ある博物館の入館料は、大人 1 人と中学生 3 人で 1400 円、大人 3 人と中学生 3 人で 2400 円です。大人1人の入館料を x 円、中学生1人入館料を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの入館料を求めなさい。

$$x + 3y = 1400, 3x + 3y = 2400 \quad x = 500, y = 300 \quad \text{答え 大人 500 円、中学生 300 円}$$

- (3) 10 円玉と 50 円玉が合わせて 18 枚あり、金額の合計は 460 円です。10 円玉を x 枚、50 円玉を y 枚として連立方程式をつくり、それぞれの枚数を求めなさい。

$$x + y = 18, 10x + 50y = 460 \quad x = 11, y = 7 \quad \text{答え 10 円玉 11 枚、50 円玉 7 枚}$$

- (4) おにぎり 5 個とお茶 1 本の代金は 900 円、おにぎり 2 個とお茶 2 本の代金は 600 円でした。おにぎり1個の値段を x 円、お茶1本の値段を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの値段を求めなさい。

$$5x + y = 900, 2x + 2y = 600 \quad x = 150, y = 150 \quad \text{答え おにぎり 150 円、お茶 150 円}$$

できた

/ 4問

